

ま ち
都市に森をつくる®

木材利用推進セミナー 2013

大規模 × 耐火 × 曲線・曲面 による木造都市の未来

平成22年10月、森林整備と公共建築物などの木造化を進める法律が施行されました。

これを契機に、地域産の木材を有効利用しようとする試みが自治体に広がっております。

これからの街づくりは、森林資源の地産地消が急速に進み、全国各地で木造都市づくりが活発化していくことでしょう。

本セミナーは、皆様のご要望にお応えし、今年で3年目を迎えます。

市場が急速に拡大する木造建築における耐火技術、立体曲面による構造等の最新情報を実例に基づいてご紹介いたします。

また、地域産木材を公共建築物へ有効に活用するために様々な問題を解決し、具体策を提示いたします。

ぜひこの機会に、木造建築の新たなステージを創り出した、先端木造建築技術と具体的取組みをお確かめください。

主 催 次世代木質建築協議会(NEWCA)

後 援 林野庁、静岡県、(一社)静岡県建築士事務所協会、(公社)静岡県建築士会(申請中)

共 催 美しい山形・最上川フォーラム、おかもやま緑のネットワーク

事務局 株式会社シェルター

NEWCA Next Engineered Wood Construction Association 次世代木質建築協議会

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-3 安和淡路町ビル 2F

TEL : 03-5295-2244 FAX : 03-5295-8818 HP : <http://www.newca.jp> E-mail : info@newca.jp

次世代木質建築協議会は、次世代を担う木造建築を推進するため全国各地でセミナーを開催しています。

NEWCA

検索

2013.5.22 hamamatsu 木材利用推進セミナー 2013

大規模 × 耐火 × 曲線・曲面 による木造都市の未来

開催のご案内

参加費 無料
定員 80名
CPD 2単位

地域産木材の活用

全国各地の地域産木材を活用するため、さまざまな疑問にお答えします。



植林・育林



伐採



加工



建て方

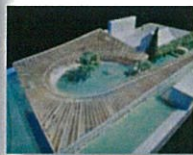
耐火技術

地域産木材を活用した大規模な耐火建築物を実現する技術があります。

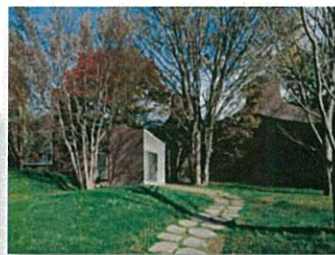
全国初の大規模木造耐火建築物となる新文化会館が、山形県南陽市で2015年度完成を目指し計画されております。この新文化会館は、基本構想・基本計画で延床面積約6,000㎡。耐火被覆材による1時間耐火構造のスギ集成材を柱などに使用。地産地消に積極的に取り組み、同市産スギ集成材を活用することで、市内林業活性化や雇用創出効果が期待されております。

曲線・曲面架構

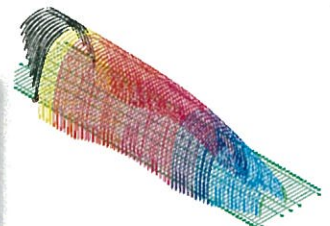
曲線・曲面架構など、膨らむ夢やイメージがそのまま実現されています。



▲ 坂茂建築設計



▲ 中村拓志/NAP建築設計事務所



▲ 3次元架構イメージ図

日時 2013年5月22日(水) 13:30~15:30
会場 アクトシティ浜松 (浜松市中区板屋町111-1)

スケジュール

13:00	受付開始	
13:30	主催者挨拶	柴田 洋雄 (次世代木質建築協議会 会長)
13:40	講演「大規模木造耐火建築プロジェクトについて」	山形県南陽市農林課
14:20	講演「耐火技術や立体曲面を用いた事例紹介」	安達 広幸 (シェルター 取締役)
15:30	終了	

※講演内容は変更になる可能性があります。

全会場スケジュール

詳細は事務局HP
[www.kes.ne.jp]
をご確認ください。



お申し込みはインターネットまたはFAXにてお願い致します。

※お申し込み多数の場合は抽選で請書をお送りします。



締切 5月8日(水)

HP : www. kes. ne. jp Fax : 023-647-5250

セミナー	岐阜会場参加			資料請求	他会場参加【 】
貴社名				業種	自治体・設計事務所・建設関係・その他()
ご担当者名	/	/	/	※複数名でも可	
ご住所	〒				
Tel				Fax	